

郡上市 × 郡上市商工会 × ニホン継業バンク

暮らしを守る灯りを消さないように

岐阜県郡上市が事業承継で描くまちづくり



面積 : 1,030.75 k m<sup>2</sup>  
人口 : 37,243人  
世帯 : 15,337世帯

郡上市は、日本そして岐阜県のほぼ中央部に位置し、東部は下呂市に接し、北部は高山市に、西部は関市、福井県大野市に、南部は美濃市、関市に接しています。

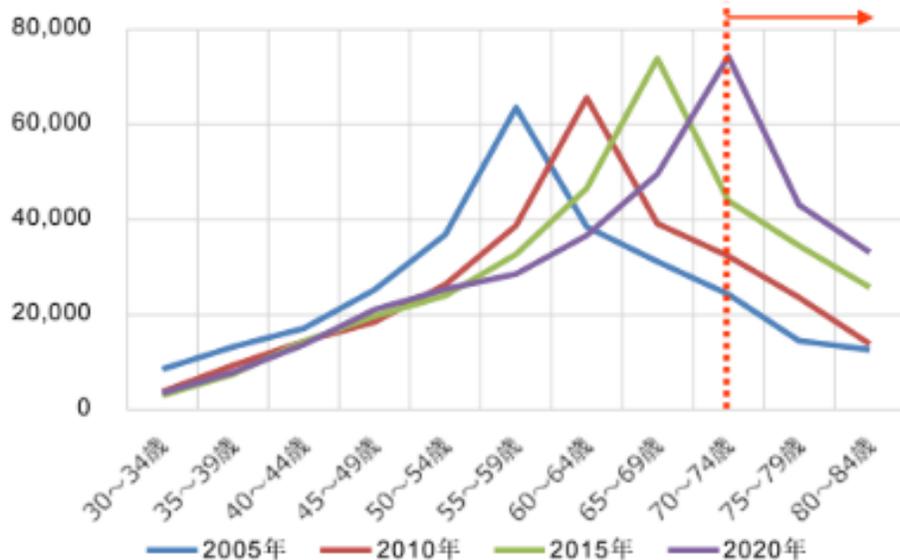
また、郡上市の地勢は、最低地点の美並町木尾が110m、最高海拔地の白鳥町銚子ヶ峰が1,810mと高低差が大きく、長良川源流のある高鷲町南西の大日山麓一帯にはひるがの高原、上野高原、明宝水沢上本一帯にひるがの高原が広がっており、雄大な自然に囲まれたリゾート空間となっています。

さらに、長良川をはじめとして和良川、石徹白川などの一級河川が24本あり、山林の高い水持ちや、よう能力によって、美しく豊かな水に恵まれています。

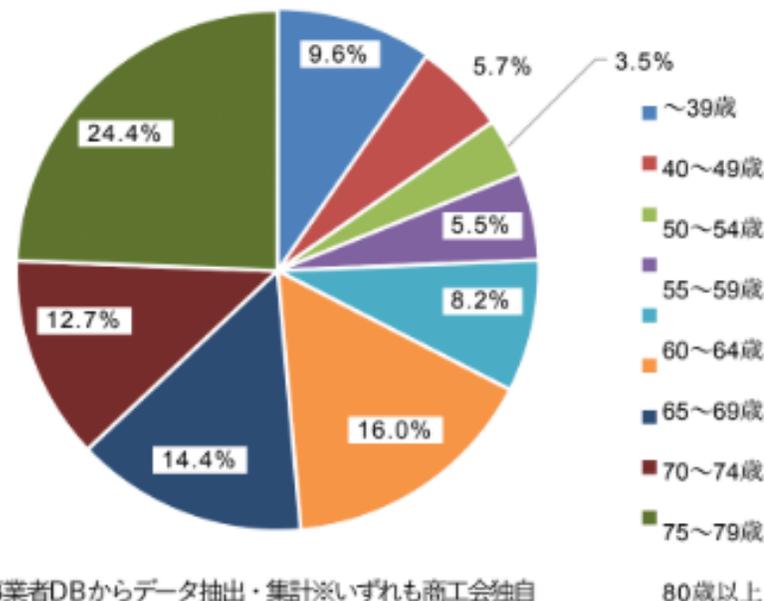
経営者の高齢化・事業承継の推進

- ◆ 商工会地区の経営者年齢分布のピークが2015年には65歳～69歳であったが、2020年には70～74歳に移行している。
- ◆ 他方、廃業時の経営者年齢が70歳以上で半数を占めている。これらを踏まえると、今後廃業を迎える経営者が増加していくことが想定される。

◆ 商工会地区の経営者の年齢分布



◆ 商工会地区の廃業時の経営者年齢



【出典】 経営者の年齢分布の推移、廃業時の経営者年齢とも小規模事業者DBからデータ抽出・集計※いずれも商工会独自

問題意識

商工会地区の経営者年齢分布や廃業時の年齢をみると、データ上では、経営者年齢のボリュームゾーンである70～74歳は、廃業時の経営者年齢のボリュームゾーンと重なっている（差しかかっているではなく、既に重なっている！）。

**今から後継者を見つけ、後継者を教育・育成する期間（5～10年）、待てるだろうか？**

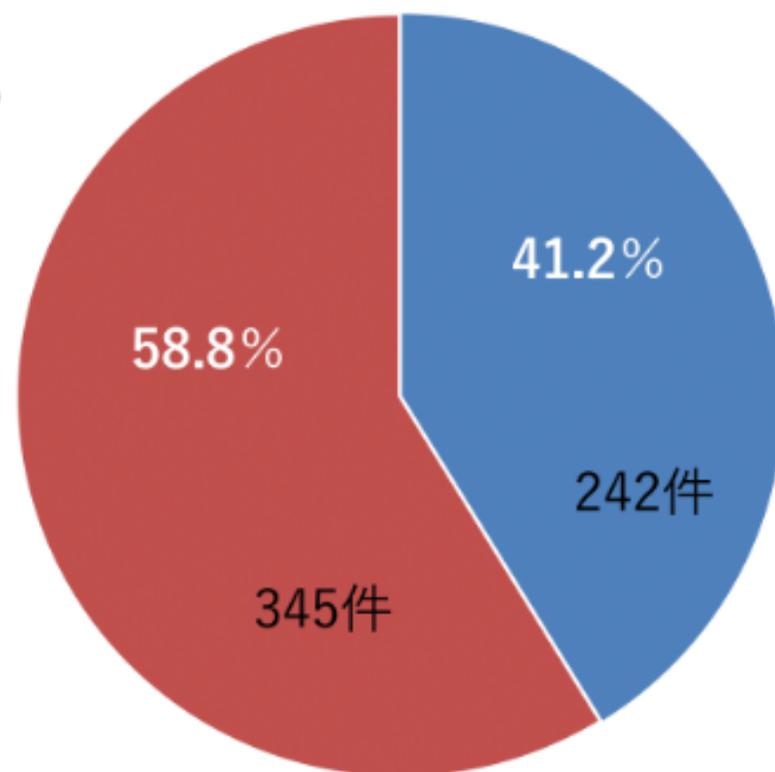
このままでは、地域から事業が消滅する可能性が高くなる。早急に手を打たなければならぬ。

**事業を売却して継続させる（地域に事業を残す）という選択肢も積極的に取り組むことが必要ではないか？**

- （調査方法）郡上市商工会員への郵送（回収含む）
- 《調査件数》1954件
- 《回答件数》587件・・・回答率30%

後継者候補はいますか？

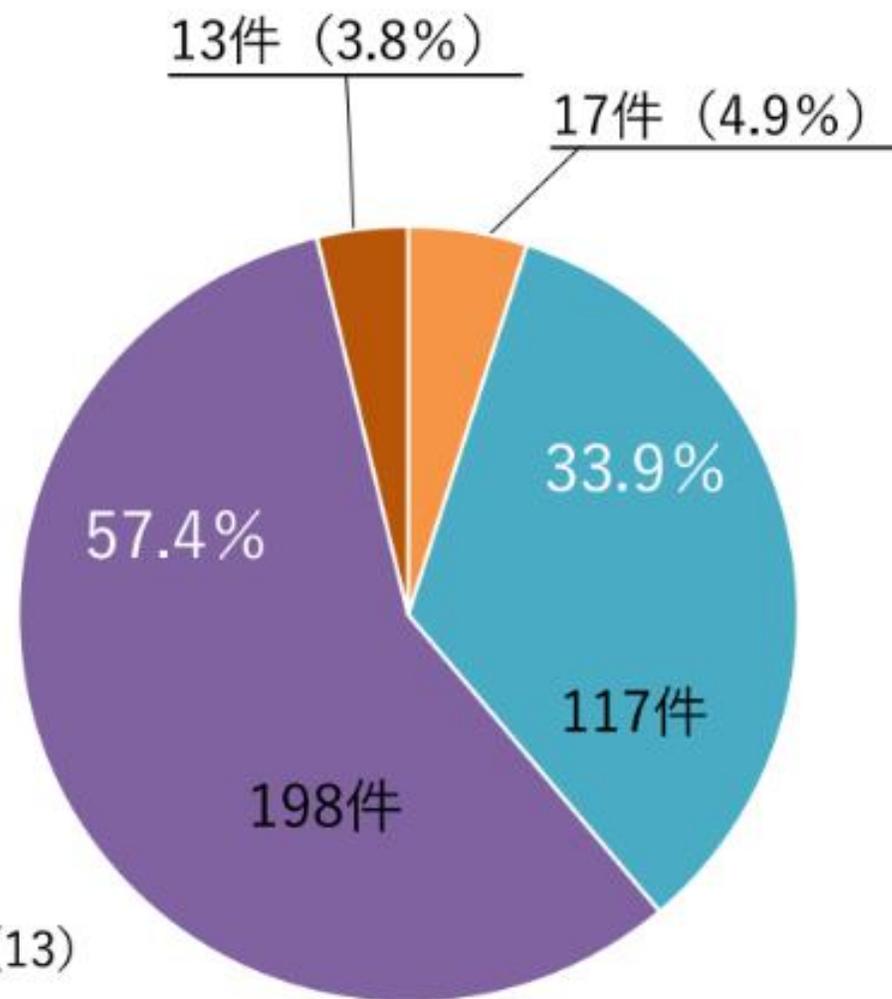
- はい(242)
- いいえ(345)



後継者がいない345件の内

事業承継を希望しますか？

- ①是非事業承継したい (17)
- ②できれば事業承継したい (117)
- ③廃業する (198)
- ④後継者がいないので相談したい (13)



過疎化により、小売業の廃業が続き、買い物弱者増を懸念

買い物弱者が生まれるのは、地域の生活関連業種が廃業してしまうから



「事業の存続」が大きなキーワードに



2014年 全国初の「事業承継支援センター」を設立！

今は若い人がどんどん店を引き継いだり、  
新たに起業したりする動きも出てきています。

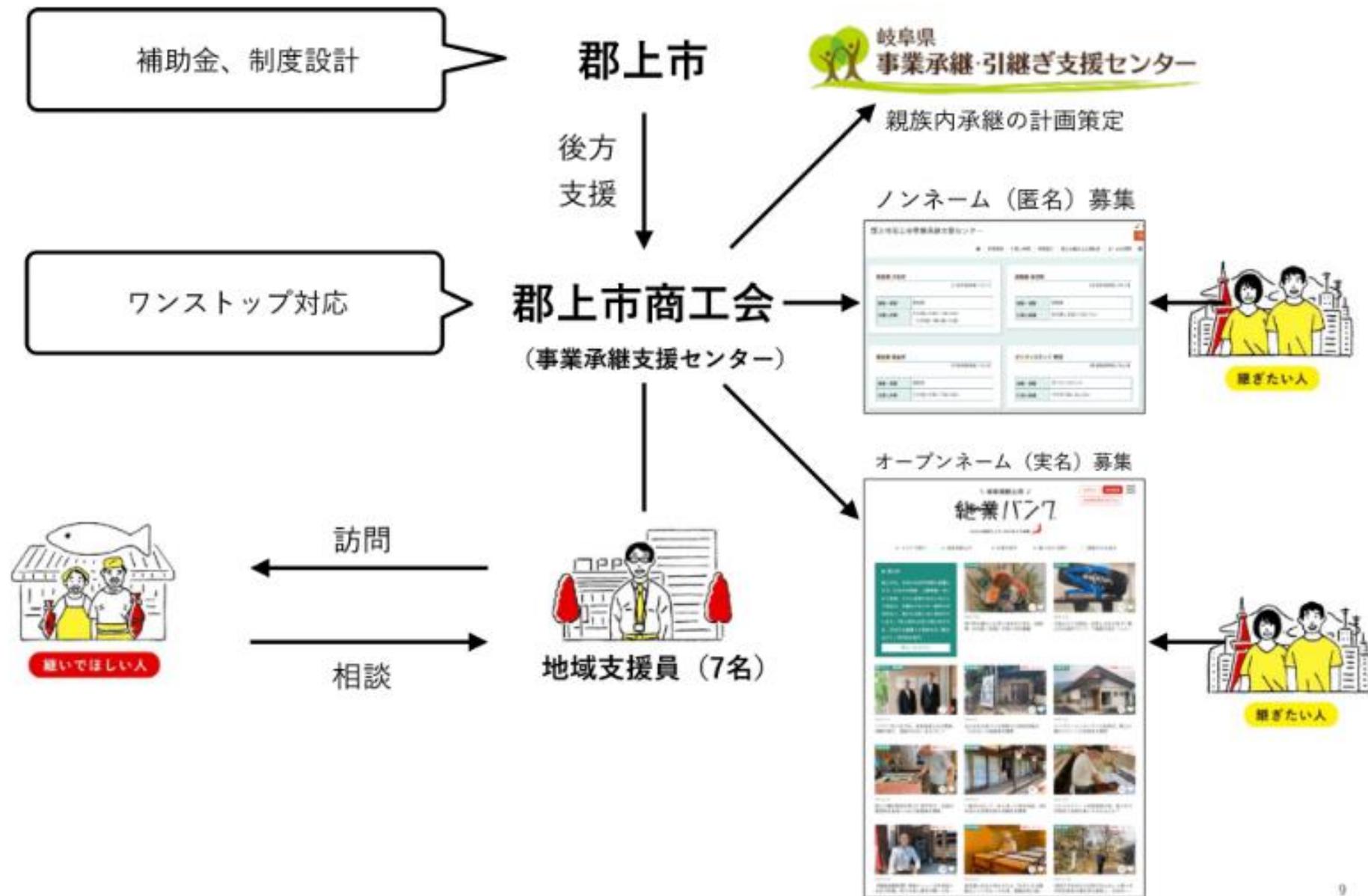
ただし、それはまちなかの話。

少し離れた山間部では人の流れが少なく、  
小売店や理美容、ガソリンスタンドなど、

地域の生活関連業種が廃業すると、

そこで暮らすこと自体が難しくなってしまう。

| 年度    | 出来事   |
|-------|---|
| 2014年 | 郡上市事業承継支援センター開設（9月）                               |
| 2018年 | 地域支援員7名を委嘱  |
| 2020年 | 継業バンクを開設  |
| 2021年 | 郡上市事業承継補助金（1/2補助 上限50万円）                          |
| 2022年 | 事業承継に関する事業者アンケート実施<br>商工会員1,954会員<br>回答数587件（30%） |



地域の飲み場や集まりで

『あの店、今度閉めるらしい』

『後継を探しているみたい』

といった情報が自然と入ってきます。

それを拾い上げ、商工会が動く。

セミナーを開催するよりずっと効果があります。

地域内では情報が行き渡るようになって、外の人を呼び込まないと事業承継は行き詰まります。

これまで拾い上げてきたさまざまな情報をもっと外に発信する必要性を感じました。

郡上市の事業者と全国の後継者候補をつなぐマッチング・メディア

郡上市のサービス  
だから安心

手数料無料だから  
継ぎやすい!

継ぎたい日本がみつかる 

継ぎたい人

継いでほしい人

郡上市の地域産業の承継に特化した 事業承継版・空き家バンク



1. 郡上市商工会が運営する郡上市のためのマッチング・メディア

(国、県ではなく、郡上市の課題解決と目標達成に取り組む)

2. 譲る側、継ぐ側も無料の公共サービス型のプラットフォーム

3. 「想い」を媒介にマッチング

# 郡上市商工会 事業承継支援センター

掲載  
指示

継業バンク  
継業バンク

記事作成・HP更新

譲る側も継ぐ側も  
無料

1募集あたり数千~1万人にリーチ



継ぎたい人

facebook



継ぎたい人



継ぎたい人

問い合わせ対応

申し込み・問い合わせ

秘密保持契約締結済み  
自治体専用チャットルーム

お問い合わせ窓口

案件名：地域の魅力を担う〇〇事業の後継者を募集か

記事を見て興味に興味をもちました！  
お話を伺うことはできますか？

お問い合わせありがとうございます。  
現地やオンラインで面談が可能です。

まずはオンラインでお話を聞きたいです。  
まの組織制度などはありますか？

日程の調整をさせていただきます。  
まの創業-移住支援をご紹介します。  
www.yamanashi.jp  
0276-22-1111  
ご不明な点はお気軽にご相談ください。

単に“売る・買う”というビジネス的なやり取りではなく、“想い”を媒介にしたマッチングができるのが、継業バンクの強み。

だからこそ、掲載する案件も単なる数字や事業規模だけで判断せず『どんな人に、どんな思いで繋いでほしいか』という視点で見極めています。

和風建築を志す建築士が引き継いだ畳屋の例もあります。

「こんな業種、継ぐ人なんていないのでは」と思われがちな案件でも、しっかりと価値を伝えれば、熱意ある人が現れる。

「事業を通して文化を継承したい」「この土地で何かを始めたい」そうした思いに応える出会いが、継業バンクを通じて生まれています。



2024.9.10

郡上八幡の歴史が息づく城下町で、伝統の畳技術を未来へつなぐ後継者を募集

# 成約率 58.3% (12件中7件が成約)



2021.12.10

2億5千万年前の大自然が生み出した郡上市天然記念物の鍾乳洞を継業し、次世代へ…



2025.2.5

白山文化が息づく白鳥町の人気和洋食店「おかめ」の後継者を募集



2021.9.21

シルクスクリーン印刷発祥の地、郡上市で印刷所と技術を継いでみませんか？



2024.10.8

イングリッシュガーデンも利用可。郡上八幡のテナントの利用者を募集



2024.9.10

郡上八幡の歴史が息づく城下町で、伝統の畳技術を未来へつなぐ後継者を募集



2022.8.31

奥美濃に伝わる昔ながらの「古式まだ糰製法」にこだわって44年。製糰会社と製…



2022.8.30

【譲渡金額変更】看板メニューは天然鮎とあまご料理。釣りの名人親子が繋いでき…

『自分の商売がどれだけ地域に貢献しているか』というこ  
とに気づいてもらうことが、事業承継の一番のポイント

## (1) 取組の契機・実態把握

- 郡上市及び郡上市商工会では、過疎化の進展により、小売店の廃業が続き、買い物弱者が増加による地域消滅の危機感を募らせていた。この買い物弱者対策を契機に、2014年9月に郡上市商工会内に、全国初の「事業承継支援センター」を開設。後継者不在で将来の事業存続に不安を持つ市内事業者の事業存続の支援を通じ、地域振興・雇用の維持・創出に取り組んでいる。

## (2) 事業承継支援体制の構築と主な取組

－事業承継支援に係る所管課・体制－

- 事業承継支援センターは郡上商工会の主導で設立され、郡上商工会が運営している。郡上市は商工課が所管し、商工会担当が兼任しているが、運営補助など後方支援の位置づけである。
- 商工会には経営指導員が6名所属しているが、人手が足りないため、センターでは、市町村合併前の旧市町村単位で7名の地域支援員を委嘱・配置している。地域支援員は行政や金融機関のOB、業界団体の方などに委嘱している。

－事業承継支援活動－

- 事業承継のうち、親族内承継は、親族内の権利関係などを明らかにした上で事業承継計画を策定する必要があるため、岐阜県事業承継・引継ぎ支援センターと連携して支援をおこなっている。第三者承継は、全て事業承継支援センターで対応し、ホームページで引渡を希望する事業の公開や希望者とのマッチングなどを支援している。
- 経営指導員は、事業承継の予定があり、後継者が決まっている事業者に対して事業承継計画策定を働きかける役割を担っている。地域支援員は、令和4年度に実施した事業承継に係るアンケート調査結果をもとに、小売業など地域に残していく必要のある業態を中心に巡回

## (3) 事業承継支援に係る活動実績と今後の展開

- 事業承継の実績は年度によって異なるが、令和5年度が最も多く、親族内承継が7件、第三者承継が10件、あわせて17件であった。令和4年度に実施したアンケート調査の分析結果に基づく掘り起しとともに、メディアなどによる積極的な情報発信が成果につながっている。
- 令和3年度より、事業承継補助金を設けている。1件あたり上限50万円、2分の1補助で予算の範囲内としている。今までは、親族内承継、第三者承継を対象としていたが、令和5年度の交付決定が第三者承継への交付のみであったため、令和7年度からは、親族内承継は対象外となった。

地域の商売が一つ消えることは、そこに暮らす人々の生活の一部が失われるということです。

“暮らしを守る”その灯りを消さぬよう、郡上市商工会事業承継支援センターは、今日も地域の声に耳を澄ませ続けています。

郡上市の取り組みの紹介記事はコチラ

